

2023年度事業報告

本年度は各事業が滞りなく行なわれるよう基本的な事業を中心に取り組んで参りました。研究助成事業は、サウンド技術振興部門に18件の応募がありその中から7件、また音楽振興部門は24件の応募がありその中から5件に助成金を交付致しました。音楽普及支援等事業は音楽普及を目的とした講演動画を配信いたしました。講演会等事業はサウンド技術と音楽部門の研究助成受賞者5名による講演動画を配信いたしました。機関誌「サウンド」は第39号を発刊し、本年度助成受賞者から6名の方々に執筆を頂くと共に、今日までの助成研究テーマ等を掲載して広報に努めております。調査研究事業はサウンド技術と音楽に関する技術調査を行いました。以下事業経過の概況をご報告申し上げます。

1. 研究助成事業

1)2023年度研究助成

2022年12月より2023年2月28日まで(音楽部門コラボ分野は2023年8月25日まで)を期間とし、全国の国公立大学、私立大学等の研究機関及び過去の助成申請者等700件余へ機関誌「サウンド」第38号と助成案内を送付して募集活動を行うと共に、音響学会誌、電子情報通信学会誌等及び財団ホームページを通じて広報に努めた。その結果サウンド技術振興部門は12の大学等研究機関より18件の応募を得て事前書類審査を踏まえた書面審査にて7件を選定した。音楽振興部門は20の大学等研究機関より24件の応募を得て事前書類審査を踏まえたリモート審査にて5件を選定した。理事長にこれを報告し承認を得て、受賞者へ助成金を贈呈した。審査委員は次の通りである。

【サウンド技術振興部門】

審査委員長 中島 隆之 (社)電子情報通信学会フェロー

審査委員 安藤 繁 東京大学名誉教授
坂本 慎一 東京大学教授
蜂屋 弘之 東京工業大学名誉教授
山本 裕 京都大学名誉教授

(50 音順)

【音楽振興部門】

審査委員長 渡邊 健二 東京藝術大学名誉教授

審査委員 河合健太郎 株式会社河合楽器製作所取締役副社長執行役員 (コラボ分野専任)
徳丸 吉彦 聖徳大学音楽学部教授
西原 稔 桐朋学園大学音楽学部名誉教授

(50 音順)

助成受賞者は次の通りである。(所属・役職は申請時、順番は応募受付順)

【サウンド技術振興部門】

(1) 発話運動のリズムにおける聴覚フィードバックの役割の解明

北陸先端科学技術大学院大学
特任助教 上江洲 安史

(2) 構造形態創生法の応用によるヴァイオリン駒のトポロジカルデザイン

九州大学大学院芸術工学研究院

教授 鮫島 俊哉

(3) 森林空間での音楽演奏が演奏者と聴衆にもたらす心理的影響と媒介的機能

東京大学大学院新領域創成科学研究科

講師 中村 和彦

(4) 三次元動作分析装置を用いた演奏パフォーマンス解析と音楽家診療におけるフィードバックシステムの構築

千葉大学医学部附属病院 整形外科手外科・臨床研究開発推進センター

特任助教 金塚 彩

(5) 歌唱における顔面の動きと皮膚振動感覚および歌声の音響的特徴の関係性解明

大阪芸術大学短期大学部

特任講師 高橋 純

(6) タイヤ空洞内温湿度が空洞内共鳴音に与える影響

京都工芸繊維大学機械工学系

准教授 田中 洋介

(7) 動作・姿勢がクラリネット発音に与える影響分析を実現する奏者生体—楽器連成

モデルの開発

愛媛大学大学院理工学研究科

准教授 松浦 一雄

【音楽振興部門】

(1) 天吹による稚児唄の復元演奏についての研究

東京音楽大学附属民族音楽研究所

特任研究員 瀧上ラファエル広志

(2) 響きあうベルギーと日本—ベルギーの音楽をめぐる学際的研究:F.-J.フェティスのオペラ・コミック

《双子姉妹》

広島文化学園大学学芸学部

准教授 大迫 知佳子

(3) 中学校音楽系部活動の地域移行に関する緊急調査と「地域クラブ活動」のモデル開発、及び教育現場への情報提供

愛知教育大学教職大学院教育学部

教授 新山王 政和

(4) 管楽器教育における歯科トレーニング(口腔筋機能療法)の導入効果

東京藝術大学大学院音楽研究科

専門研究員 柳下 柚子

(5) デジタルワークフローを用いた木管楽器奏者向けのミュージックスプリントの開発

徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野

助教 武川 大輔

2)助成研究成果報告概要の配信

2022年度助成受賞者助成研究結果報告を財団ホームページから配信した。

3)2024年度研究助成募集活動

2023年12月より2024年2月29日を締切日(音楽振興部門コラボ分野は8月31日)とし、国公立大学及び主な私立大学のほか過去の助成申請者等に対し募集活動を実施した。

2. 音楽普及支援等事業

1)第14回音楽普及支援等事業

音楽普及を目的に東京音楽大学附属民族音楽研究所 特任研究員 瀧上ラファエル広志氏【令和3年度、5年度音楽振興部門受賞者】による「鹿児島県の郷土楽器「天吹」の研究―復曲の試み―」と演題とする講演動画を作成し2023年12月財団ホームページから配信した。(YouTube 配信)

3. 講演会等事業

1)研究助成受賞者講演(第44回研究助成講演会)

第44回研究助成受賞者講演会は以下受賞者5名による研究助成テーマの講演動画を作成し2023年12月財団ホームページから配信した。(YouTube 配信)

演題、講演者は次の通りである。(所属・役職は申請時)

【サウンド技術振興部門受賞者】2022年度研究助成テーマ

保育施設周辺の音環境に関する調査研究

九州大学大学院芸術工学研究院

准教授 高田 正幸

【音楽振興部門】2022年度研究助成テーマ

障害児者を対象とした音楽アウトリーチの実践的研究

滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センター

教授 林 睦

【サウンド技術振興部門】2021年度研究助成テーマ

連続音声の時間情報処理に係る聴覚機能の客観的評価法に関する検討

宮崎大学医学部医学部臨床神経科学講座精神医学分野

助教 田村 俊介

【音楽振興部門】2021年度研究助成テーマ

文化財の保護を目的とした管楽器の形状保存と復元技術の開発

工学院大学情報学部情報デザイン学科

准教授 高橋 義典

【サウンド技術振興部門】2022年度研究助成テーマ

2 時刻のアレイ信号に基づく高速な広帯域信号処理手法の構築

九州大学芸術工学府

音響技術職員 岩見 貴弘

2) 研究助成受賞者講演(第45回研究助成講演会)

第45回研究助成受賞者講演会は演奏講演者を2023年度音楽振興部門コラボ分野受賞者として企画したが受賞者が選定されず中止した。

4. 情報の提供等事業

2023年度研究助成受賞者の北陸先端科学技術大学院大学特任助教上江洲安史氏、東京大学大学院講師中村和彦氏、千葉大学大学院特任助教金塚彩氏、愛媛大学大学院准教授松浦一雄氏、広島文化学園大学准教授大迫知佳子氏、愛知教育大学教授新山王政和氏、から執筆を頂き、機関誌「サウンド」第39号を編集し2024年1月発行。大学等関係機関、国立国会図書館、過去の助成申請者等700件余へ配布した。

5. 調査研究事業

サウンド技術に関する技術情報の調査を行った。

6. 評議員会・理事会等の開催

1) 第41回理事会

(1) 期日及び場所

2023年5月17日(火) カワイ表参道

(2) 附議事項

第1号議案 2022年度事業報告(案)及び収支計算(案)の承認に関する件

第2号議案 2023年度収支予算の修正に関する件

第3号議案 評議員会招集に関する件

第4号議案 議事録署名人の選任に関する件

(3) 議事進行要約

第1号から第3号議案については、専務理事が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決された。第4号議案は議長が説明を行い監事が指名された。

議事録署名人 梶村 英樹氏 牧田 春光氏 (50音順)

2) 第14回評議員会

(1) 期日及び場所

2023年6月8日(木) 東京ガーデンパレス

(2) 附議事項

第1号議案 2022年度事業報告(案)・収支計算報告(案)の承認に関する件

第2号議案 2023年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認に関する件

第3号議案 評議員、理事、及び監事の選任に関する件

第4号議案 議事録署名人の選任に関する件

(3) 議事進行要約

第1号から第3号議案については専務理事が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決された。第4号議案については議長が提案を行い異議なく全会一致で選任され両評議員もこれを了承された。

議事録署名人 広瀬 啓吉氏 村上陽一郎氏 (50音順)

3)定款第35条に基づく決議提案(第42回理事会)

(1)提案

第1号議案 代表理事選定の件

第2号議案 業務執行理事選定の件

議案内容

当財団の代表理事を河合弘隆、業務執行理事を北村実音夫に選定する。

(2)結果

第1号議案、及び第2号議案は、書面、又は電磁的記録により理事全員から同意の意思、及び監事全員から異議がない意思が示され、2023年6月8日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案、第2号議案は可決されたとみなされた。

4)定款第35条に基づく決議提案(第43回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 河合楽器株主議決権行使承認の件」

議案内容

2023年6月27日開催の株式会社河合楽器製作所第96期定時株主総会における全ての議案に(賛)を投ずることについての承認。

株主総会議案は次のとおり。

第1号議案 剰余金の配当の件

第2号議案 取締役9名選任の件

第3号議案 監査役2名選任の件

(2)結果

株式会社河合楽器製作所第96期定時株主総会における全ての議案は書面、又は電磁的記録により理事全員から同意の意思、及び監事全員から異議がない意思が示され、2023年6月14日、当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案は可決されたとみなされた。

5)第44回理事会

(1)期日及び場所

2024年3月21日(木)カワイ表参道 2F パウゼ

(2)附議事項

第1号議案 代表理事選定に関する件

第2号議案 2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

第3号議案 議事録署名に関する件

(3)議事進行要約

第1号議案 代表理事選定に関する件は出席理事による互選の結果、全員一致により理事渡邊健二が代表理事に選定された。なお被選定者の渡邊健二理事は席上就任を承諾した。第2号議案及び第3号議案は専務理事が説明を行い異議なく全会一致で承認可決された。

7. 庶務事項

1)内閣府より下記書類受領

・公益目的支出計画の実施完了の確認書(令和5年5月17日付)